

じょうさい

城西中学校だより
令和6年4月30日
校長 家永 裕行

さわやか挨拶 響く歌声 楽しく学ぶ城西中

新年度が始まって20日程が過ぎました。本年度、121名の新入生を迎えて城西中学校は361名となりまりました。朝、昇降口近くの中庭に立っていると、多くの生徒が「おはようございます」と挨拶をして通り過ぎていきます。遠くから大きな声で挨拶をする生徒もいて、すがすがしい気持ちにさせられます。わたしもできるだけ笑顔で挨拶をするようにしています。生徒は8時5分までに教室に入るようになっていて、8時10分になると静かに朝読書を始めます。1年生のある生徒に「難しい本を読んでるね。何の本を読んでるの」と尋ねると、表紙を見せながら「歴史が好きなんです」と答えてくれました。自分の好きな本を読みながら、穏やかな雰囲気で一日が始まるようにしています。

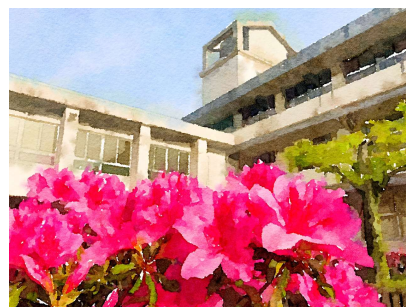
さて、本年度、めざす学校の姿を「さわやか挨拶 響く歌声 楽しく学ぶ城西中」としました。校訓〈真善美〉やこれまでの伝統を大切した上で、こうあってほしいという具体的なイメージをめざす学校の姿にして生徒に示しました。入学式では以下のように話をしました。

この城西中学校では大切にしていることがあります。さわやか挨拶、響く歌声、楽しく学ぶ生徒であってほしいです。まずは、挨拶。挨拶は不思議です。する方も、される方も元気になります。「おはようございます」とさわやかな挨拶で一日が始まってほしいです。そして、響く歌声。集会の時、合唱コンクールの時、歌声が響く学校であってほしいと思っています。そして、楽しく学ぶ。先生の説明を聞いたり、一人でじっくり考えたり、友達と学び合ったりする中で、分かる喜びや、学ぶ楽しさを感じてほしいと思っています。

新入生の皆さん、中学校生活をどのように送りたいですか。部活動に取り組みたい人もいるでしょうし、得意な教科を伸ばしたい人もいるでしょう。今日の出会いを大切に、いろいろなことに挑戦してほしいです。城西中学校では「誰ひとり取り残さない」ことを大事にしています。学び合うことで共に理解を深めたり、声を掛け合うことで互いの気持ちに寄り添ったりしています。安心して、明日からの中学校生活をスタートさせてください。

1年生は4月26日に部活動顔合わせ会がありました。連休明けに活動が本格化します。また、社会体育で競技に取り組む生徒もいるでしょう。忙しい日々が始まります。部活動（社会体育）や学習、学校行事などを通して、充実した中学校生活を送ってほしいと思っています。

保護者や地域の皆様と学校の連携を深め、よりよい城西中学校を築いていきたいと思っていますので、これまでも同様、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



中庭で咲くツツジ(4月16日)